

平成15年4月2日

少数台数のリコール届出の公表について（平成15年3月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成15年3月は下記のとおり5件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：日野自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月4日	926	車名：日野 型式：KL-FW1KAGG 通称名：日野スーパーモデルフィニア	30	平成12年11月21日～ 平成14年6月3日
不具合の部位等	電気装置において、右サイドフレーム内のバッテリー配線の取り回しが不適切なため、走行時の振動により当該配線がブレーキ制御用ナイロンチューブを固定しているクリップと干渉することがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該配線の被覆が損傷・短絡して当該配線及びナイロンチューブが焼損し、最悪の場合、ナイロンチューブからエアーが漏れ、エアー漏れ警報が作動して制動不能となるとともにスプリングブレーキ安全装置が作動して走行不能となるおそれがある。 備考：本届出は、平成15年1月24日「届出913」のリコール届出にあらたに対象車を追加するものである。			

2. 届出者：フォルクスワーゲン・グループジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月4日	外-1004	車名：ベントレー等 型式：E-BK等 通称名：ベントレーズール等	5	平成11年9月21日～ 平成12年7月24日
不具合の部位等	燃料装置において、燃料タンクとキャニスターの間の配管の構造及び取回しが不適切なため、規定量を超えて給油した場合、キャニスター内に燃料が流入することがあり、流入した燃料がキャニスター内から溢れ、ベントフィルタから燃料が漏れるおそれがある。 備考：本届出は、平成13年12月12日「外-920」のリコール届出に新たに対象車を追加するものである。			

3. 届出者：日本ゼネラルモーターズ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月7日	外-1008	車名：オペル 型式：GF-XN140 通称名：ヴィータ	81	平成14年2月7日～ 平成14年6月18日
不具合の部位等	原動機において、カムシャフトを駆動するタイミングベルトの寸法が不適切なものがあるため、当該ベルトが原動機及びタイミングベルトカバーと干渉して異音が発生し、そのままの状態で使用を続けると、当該ベルトの山が損傷し、最悪の場合、原動機が停止して再始動出来なくなるおそれがある。			

4. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月11日	外-1009	車 名：BMW 型 式：GH-FB44等 通称名：BMW X5等	80	平成14年7月2日～ 平成14年7月30日
不具合の部位等	運転者席および助手席の座席ベルトにおいて、シートベルトテンショナー内部のリングのかしめが不適切なため、作動時にシートベルトのたわみを適切に吸収することができず、衝突時等に確実な人員の拘束ができないおそれがある。			

5. 届出者：ヤマハ発動機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月18日	930	車 名：ヤマハ 型 式：BC-VH01J 通称名：XVS400ドゥラッグスター等	57	平成15年2月4日～ 平成15年2月10日
不具合の部位等	騒音防止装置において、本来の仕様と異なる消音器を組み付けたものがあるため、最悪の場合、騒音値が基準値を超えるおそれがある。			

〔参考〕

平成15年3月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	5件	3件	2件
輸入車	6件	3件	3件
計	11件	6件	5件

（問い合わせ先）

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室 森田、藤井
電話 03-5253-8111（代表）（内線42352・42353）
03-5253-8597（直通）